

WTW-HDR692W
WTW-HDR692B

取扱説明書

株式会社 塚本無線
三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

● 破け出していたり、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
● 内部に異物や入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
● 落としたり、キヤベネットを破損した場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
● コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 修理・改造・分解しないで行ってください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした経験のあると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
● 内部に異物や入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
● 歩中や、垂りや、垂りながら使用しないでください。交通事故の原因となります。
● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指針に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

● 野外や風呂・シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
● 上に物を置かないでください。金属類や、花びら、コン・化粧品の液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因となります。
● 本機は、振動の無い安定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
● 閉め切った自動車内・スタジオなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
● 本製品を作動させずに移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

● 湿度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スタジオのそばなどに置くと、火災・感電の原因となります。また、破損・その他部品の劣化や故障の原因となる場合があります。
● 煙気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加温器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。
● 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACTAについて

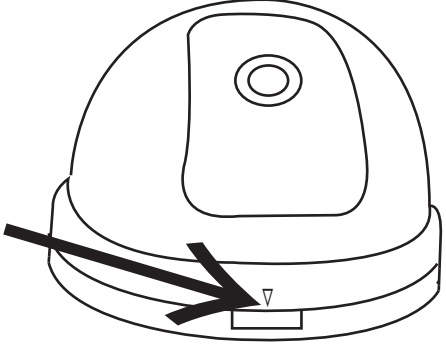
● ACTAの電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
● ACTAを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源コトは、傷つけたら、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
● ACTAの電源コトは、無理に曲げたり、ねじり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。
● ACTAの電源プラグの取や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグの近やホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
● 濡れた手でACTAの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグから抜くときは、コトを引く強さを持ってください。火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源プラグは、指定以外のACTAコネクタを使用しないでください。指定以外のACTAコネクタを使用すると、火災・感電の原因となります。
● 長期間で使用にならない場合は必ずACTAコネクタをコネクタから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
● ACTAの電源は本機以外の用途に使用しないでください。
● ACTAの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

● 指定されたバッテリーを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
● バッテリーパックを加熱・分解・ショートをしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
● バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にしてください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
● バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
● バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

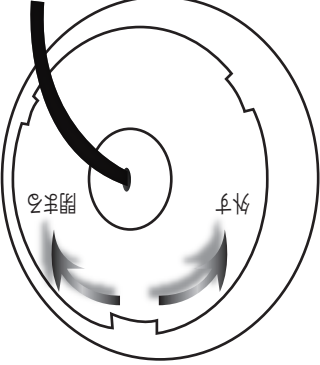
免責事項について

● 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。
※本製品に該当し内容も含まれることがあります



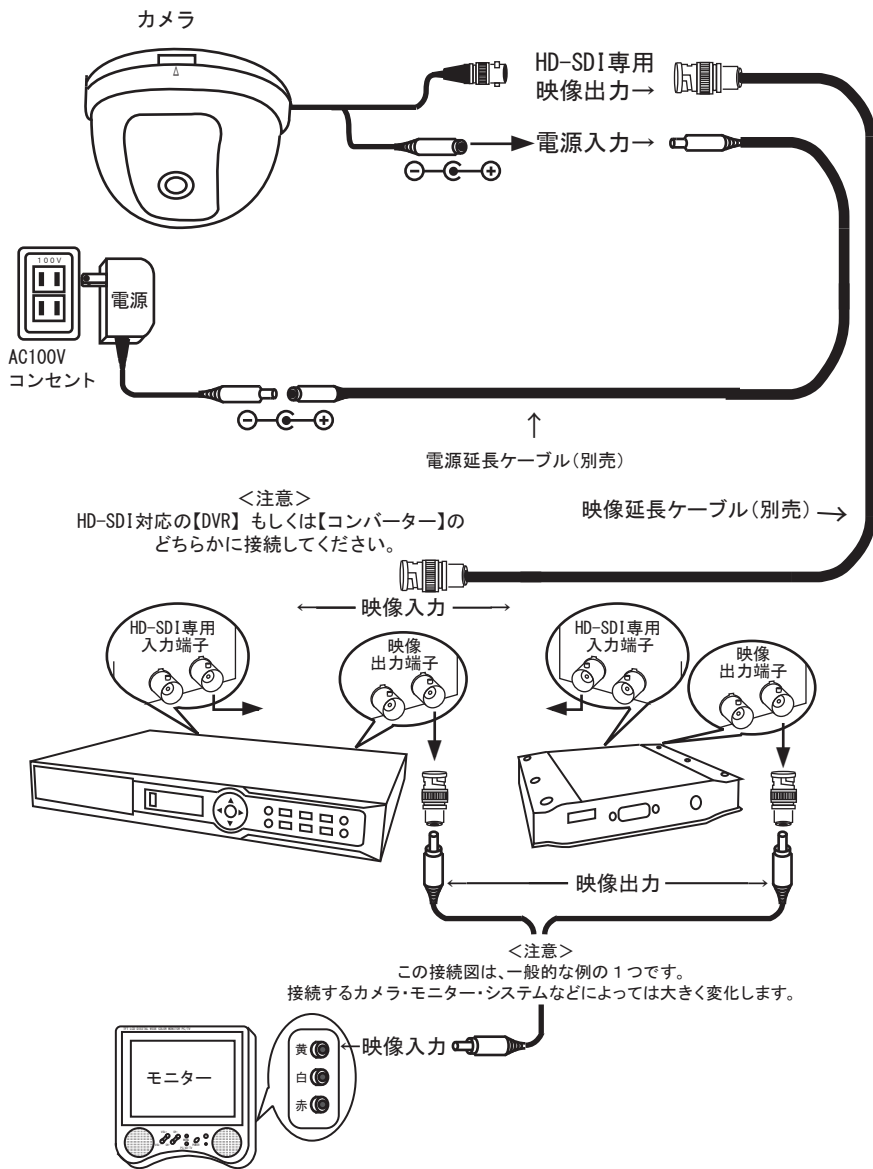
矢印のボタンを押すとカバーが外れます
シフトのピスト調整ボタンの矢印を
合わせてカバーをして下さい

天付け部



カメラのトップカバーを外した後
内部のワツクを
手で解除しながら
カバーの黒い部分だけを
反時計回りに
回すとカバーが外れます

開めるときはカメラ前面に合わせて時計回りに回すと開まります



安全上のご注意

目次 _____ P2

メニュー設定 _____ P3

①レンズ _____ P3

②露出補正 _____ P3

③逆光補正 _____ P3

④ホワイトバランス _____ P4

⑤デイ&ナイト機能 _____ P4

⑥NR _____ P4

⑦スペシャル機能 _____ P4

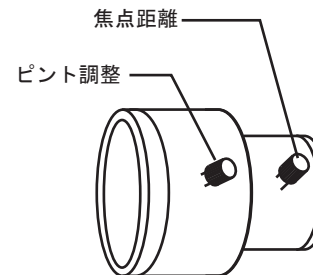
⑧調整 _____ P4

接続図 _____ P5

レンズ調整

カメラのカバーを外すと、左図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行って下さい

- <注意>
- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい
 - 締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
 - 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい



OSD操作

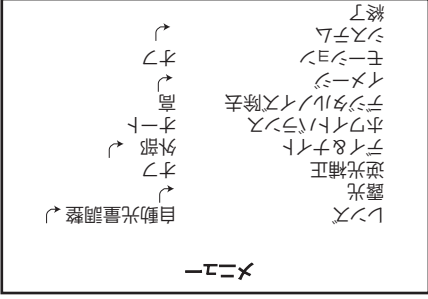


↑
工事用
映像出力端子

カメラのカバーを外すと、左図のスイッチがみれます
SETUPを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中の動作は下記の通りです。

- SETUP : 押すとメニュー表示されます。
- UP : 上移動ボタン
- RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン
- LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン
- DOWN : 下移動ボタン

SETUPメニューアイコンを押すと下記のメニュー画面が表示されます
本製品の各設定は、下記のメニュー画面で設定して下さい



HD-SDIからEX-SDI切り替え
カメラの電源が入っている状態で
カメラSETUPアイコンアイコンの
ボタンを左→左→SETの順で
押すと切り替わります
EX-SDIからHD-SDIに切り替えは
オート
高
右→右→右→SETの順で押すと切り替わります
メニュー調整 ←
露光
逆光補正
F&N（外部）
ホワイトバランス
F&N（除去）
イメージ
モーション
シフト
終了

レンズ

本製品は自動光量調整に設定されており、

露光

「露光」選択中にSETUPを押すと、下記の内容が設定可能になります

明るさ：明るさの調整ができます

シャッタースピード：シャッタースピードの調整ができます

デジタルスロースhutター：高感度モードが使用できます

オートゲインコントロール：ゲインの調整ができます

逆光補正
撮影する際に逆光の状態の場合、カメラの露出をトラスして
適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

F&N

F&N/ナイト機能 カラー / 白黒 / オート / オート(外部)

カラー固定や白黒固定をしたい場合は 変更してください

ホワイトバランス

ホワイトバランスの調整

本製品はオートで使用してください

F&N/ノイズ除去

オート / 高 / 中 / 低 から選択できます

暗い時の映像ノイズを除去します

イメージ

カメラの上下左右反転やトラス/トラス/トラスなどの設定ができます

シャッターノイズ：シャッターノイズ設定ができます

カメラ：カメラ補正が使用できます

彩度：彩度調整ができます

ミラー：左右反転します

イメージ

フリック：上下反転します

デジタルズーム：デジタルズーム固定ができます (×8)

ACE：明るさの調整機能が使えます

曇り除去：画面に曇りが生じた場合に除去します

シーテイング：明るさの調整ができます

トラス/トラス：トラス/トラスの設定ができます

モーション

動体検知機能でホワイトLEDを点灯させる場合は オフにしてください

ホワイトLEDを点灯させない場合は オフにしてください

システム

言語や出力設定などができます

通信：本製品では使用しません

IMAGE RANGE：USERで使用してください

出力モード：1080Pと720Pの切り替えができます

色空間：HD-CBCRで使用してください

フレームレート：30FPSで使用してください

CVBS：NTSCとPALが選択できます NTSCで使用してください

言語：JPN 日本語に設定されています

カラーバー：本製品では使用しません

SETUP：本製品では使用しません

リセット：決定ボタンを2秒以上押し込むと設定がリセットされます

終了

メニューを消して通常画面に戻ります